

令和7年度

**札幌市藤野野外スポーツ交流施設管理運営業務報告書
(事業報告書)**

札幌市藤野野外スポーツ交流施設

指定管理者 株式会社札幌リゾート開発公社

目次

1 総括管理運営業務	2
(1) 指定管理者の組織体制	2
(2) 職員の採用(指定管理者全社分)	3
(3) 研修の実施状況	3
(4) 運営協議会の実施	4
(5) 収支報告	5
(6) セルフモニタリングの実施状況	6
2 施設・設備の維持管理に関する業務	7
(1) 防災業務	7
(2) 事故対応に関する業務	7
(3) 清掃業務	7
(4) 警備業務	7
(5) 設備維持管理及び保守点検	7
(6) 修繕対応状況	8
3 施設の利用に関する業務	8
(1) 施設利用者数	8
(2) 種目別利用実績	8
4 自主事業の実施状況	8
(1) 事業実施数及び参加者数	8
(2) 自主事業の実績	9

1 総括管理運営業務

(1) 指定管理者の組織体制

指定管理者・株式会社札幌リゾート開発公社の組織図



(2) 職員の採用(指定管理者分)

欠員補充のため、公募を行ったが、採用には至らなかった。

職 種	採用方法
正社員	【対 象】一般公募 【選 考】一次試験(書類審査) 二次試験(面接) 【採用数】該当者なし

(3) 研修の実施状況

研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を計画した。

ア 全体対象研修・受講実績

(単位:人)

No	研修会・講習会名	研修項目・実施者	対 象	人数
1	救命救急(応急手当)	外部・社内講師による実技	パトロール係員・一般職	15
2	コンプライアンス	職場におけるトラブルと予防策 ハラスメント(外部講師による研修)	役職者・一般職	50
3	安全運転管理者講習	北海道公安委員会	役職者	2
4	災害時参集訓練	災害時を想定した施設対応(内部研修)	一般職	2
5	自衛消防訓練	通報・避難訓練(年2回)	役職者・一般職	11
6	経理・現金取扱	財務会計・経理規定に基づく適正処理(内部研修)	一般職	4
7	索道技術管理者研修会	北海道索道協会	索道技術管理者	2
8	索道技術力向上研修会	北海道索道協会	索道技術管理者	2
9	SAH教育本部会議夏季研修会	(公財)全日本スキー連盟	担当者	2
10	SAJ教育本部技術員研修会	(公財)全日本スキー連盟	担当者	1
11	SAJ公認スキー学校主任教師研修会	(公財)全日本スキー連盟	担当者	1
12	S・B・B認定整備技術者セミナー 2025	日本スキー産業振興協会	一般職	2
13	レンタル用具ビンディング取扱研修	各メーカー主催	一般職	2
14	SAJ公認スキーパトロール研修会	(公財)全日本スキー連盟	有資格者	2

イ OJT実施状況

(単位:人)

N O	研修・講習会名	受講者数
1	リフト乗客の救助訓練	63
2	索道機器の安全点検及び操作方法※予備原動装置含む(索道技術管理員対象)	7
3	負傷者搬送訓練(パトロール係員対象)	11
4	刈払機取扱作業員に対する安全衛生教育(作業従事者対象)	7
5	冬季雇用職員対象事前研修会(規程、ハラスメント、顧客対応等) 全員	80
6	スキー検定員技術向上研修(インストラクター対象)	12

(4) 運営協議会の実施

藤野野外スポーツ交流施設の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民

サービスの維持向上を図るうえで、必要事項を札幌市と協議、報告するために年3回実施した。

開催回	実施日	協議・報告内容
第1回	令和7年 7月24日	指定管理運営に係る報告事項等について(3月～6月) (1)入込状況報告 ・施設利用 3月 ※4月～6月(営業なし) (2)施設修繕・索道整備等に関する進捗状況 (3)イベント等 (4)その他 ・第2ロマンズリフト掛替工事について ・シャトルバスの運行形態について ・屋外トイレ手洗い場の蛇口の不具合について
第2回	令和7年 12月17日	指定管理運営に係る報告事項等について(7月～11月) (1)入込状況報告 ・施設利用 ※7月～11月(営業なし) (2)施設修繕・索道整備等に関する進捗状況 (3)第2ロマンズリフト、改修工事等 (4)その他 ・市備品除雪機キャタピラの亀裂について ・放送設備のアンプボタンの不具合について ・厨房換気フィルターの交換について ・乗り合いタクシーの進捗状況について ・12月における営業開始日及び供用時間について ・リ्यूージュ競技場の選手控室と仮設トイレの設置について ・第2ロマンズリフト運行時間看板の新規作成について
	令和8年	指定管理運営に係る報告事項等について(12月～2月)

第3回	3月24日	(1)入込状況報告 ・施設利用 12月～2月 (2)施設修繕・索道整備等に関する進捗状況 (3)イベント等 (4)その他 ・索道設備、電気設備等に関する現状報告と今後の対応について ・路面凍結によるバス滑落及び接触事故について ・落雪によるコアハウス窓ガラス破損について ・令和8年度の備品要望及び修繕要望について ・冬季営業期間(12/1～3/31)内における職員の勤務時間について
＜協議会メンバー＞		
・札幌市スポーツ局スポーツ部施設課及び札幌リゾート開発公社 藤野事業部担当職員		

(6)セルフモニタリングの実施状況

① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者属性調査	236件	選択肢形式の設問(プリコード形式)、一部自由記述式の質問紙による調査と面接聴取法の併用

② 利用者満足度調査

・調査結果(総数236件に対する割合)

(単位: %)

設問内容						
1 性別	男性	女性	回答なし			
	47.9	51.2	0.9			
2 年代	～20代	30～40代	50～60代	70代～		
	47.9	36.4	11.5	4.2		
3 居住地	札幌市内	道内	道外	海外		
	66.8	3.7	12.9	16.6		
4 来場手段	自家用車	送迎バス	レンタカー	タクシー	その他	
	64.5	10.1	9.2	3.7	12.5	
5 Fu'sを選んだ理由	リフト料金安い	札幌市内から近い	いつも利用している	初心者向けコースがある	空いている	その他
	38.2	33.6	8.3	12.0	0.9	7.0
6 施設情報の入手は	ホームページ	SNS	口コミ	電話	パンフレット	その他
	53.5	28.1	4.6	1.8	0.0	12.0

設問内容						
7 Fu's snow areaの利用回数	初めて 38.7	2～4回 19.8	5～9回 10.6	10～30回 12.4	それ以上 18.5	
8 リフト券、レンタルを事前にWEB購入できることを	知っている 70.0	知らない 30.0				
9 ICカードを持っていればWEBでチャージできることを	知っている 39.6	知らない 60.4				
10 次回WEB購入(チャージ)を	利用したい 47.5	利用しない 14.3	どちらともいえない 38.2			
11 リフト券、レンタル料金について	安い 36.9	手頃 36.4	高い 6.9	わからない 19.8		
12 レストラン飲食メニューについて	とても満足 28.1	満足 44.2	やや不満 4.6	不満 1.4	どちらともいえない 21.7	
13 施設スタッフの対応	とても満足 52.1	満足 40.6	やや不満 1.8	不満 0.0	どちらともいえない 5.5	
14 総合的な満足度	とても満足 53.5	満足 40.6	やや不満 1.4	不満 0.0	どちらともいえない 4.5	

③ 要望等に対する改善

内 容	対応
混雑時における車列整理が不十分で沿道の車両交差に支障を来している	混雑時は各所警備員の配置を増員し体制を強化した
坂道で車両がスリップした際、非常に危険を感じた。対策等を講じてほしい	路面状況を適時確認し、特に凍結時は車両を制御しながら除雪及び滑り止め砂の散布を随時行った

2 施設・設備の維持管理に関する業務

(1) 防災業務

避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、施設の消防計画に基づき、避難訓練を実施した。

実施日	参加者	人数
12月8日	コアハウス勤務社員	11人

(2) 事故対応に関する業務

事故や傷病発生時等、様々な想定のもとでの正しい対応方法をシミュレーションし、迅速な対応を行うための研修を行った。

実施日	研修名	参加者数
12月5・7日 他	事故対応シミュレーション(リフト停止時の救助他)	63人

(3) 清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託し、塵芥収集及び再生可能品については、指定する廃棄物運搬処理登録業者に委託し運搬処理した。

(4) 警備業務

施設の保安全管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、有人による警備体制とした。

(5) 設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良個所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため下記点検をメーカー等の専門業者に委託した。

No.	名称	業者名
1	消防設備点検	株式会社フクリ企画サービス
2	電気保安業務	石田電気管理事務所
3	自動ドア点検	フルテック株式会社
4	札幌市体育施設建築基準法点検	株式会社フジタビルメンテナンス

(6)修繕対応状況

施設機能の保持のため以下のとおり実施した。(保全に係る業務として発注したものを含む)

区分	協定額(円)	実績額(円)
コアハウス・リ्यूージュコースほか	2,000,000	704,720
索道部門		1,154,363
合計	2,000,000	1,859,083

3 施設の利用に関する業務

(1)施設利用者数

施設名		個人利用 (人)	専用利用 (人)	合計 (人)
藤野野外スポーツ交流施設 年間 計		630,020	527	630,547
内 訳	夏季利用	—	—	—
	スキー場	(630,020)	—	(630,020)
	リ्यूージュ競技場	—	(527)	(527)
(令和6年度実績)		754,907	621	755,528

※算出方法

夏季利用 R7利用者 0人(有料・無料合計)※施設改修のため休館

スキー場 R7実績 630,020人 索道輸送実績数値

リ्यूージュ R7実績 527人 リ्यूージュ連盟報告数値

(2)種目別利用実績

種目	人数(人)
スキー	630,020
リ्यूージュ	527
その他	
合計	630,547
種目	補足

スキー	スキー・スノーボードなど
その他	MTB・フィールド利用 登山 など

4 自主事業の実施状況

(1) 事業実施数及び参加者数

一般事業		イベント		合計	
事業	参加者	事業	参加者	事業	参加者
17	1,161	1	250	18	1,411

※算出方法

※一般事業・・・①PL一般②PLJr③級別一般④Jr検定⑤グループL⑥週末L一般
 ⑦週末Jr⑧～⑩クラブチーム⑪3日間集中L⑫学習対策⑬幼児教室
 ⑭スクール企画⑮リ्यूージュ・スケルトンなど(①～⑮1,161人)

※イベント・・・フッズ感謝祭(250人)

(2) 自主事業の実績

主なイベント事業内容

事業名	概要
フッズ感謝祭ほか	利用者に対しての還元イベント(飲食提供・抽選会など)